

分なるに拘らず事を起したのは彼等ではなかつたか。是非難し一方チエムバレンの擁護者一派は今にしてチエムバレンに反対するならば政治的休日を停止するであらうと難じて居る。

一、(伯林) 瑞典電通社の報道に依ればノルウェイ軍は八日四時を以つて軍事行動を停止しノルウェイ軍は特使を獨軍司令部に送つた、北ノルウェイの英佛軍は夫々撤退した。

二、(伯林) DNB通信の報道に依ればノルウェイ王及政府は國民に對し次の激な聲明を發した、英佛軍は軍隊を他の戦線に送つたのでノルウェイは募兵にして到底獨軍に抗し得ざるに至つた。王及政府は流血を繼續するは忍びざる所であり遂に停戦するの已むなきに至つた。但、國民の獨立のための戦争は引續き之を行ふであらうと。

一、(伯林) DNB通信の發表にかかる獨軍司令部の戦況公表によれば過去四日間獨乙軍歩兵部隊、裝甲部隊及空軍は相協力して敵大軍を撃滅後退せしめ獨軍の進撃阻止の企圖は失敗に歸した。セーヌ南方に於て獨空軍は地上部隊を掩護しつつ敵を追及して居る。本朝は全線に亘つて攻勢に出で獨空軍は佛シヤルブル港を空爆長驅巴里の東、北部巴里、西北の鐵道を襲つた。敵機を撃破すること五十八機で内三十九機は空中戦に於て、十九機は高射砲により撃墜した、我方の歸還せざるもの九機である。

一、アメリカン・フエドレー・ミシオン・ニュースはワシントン市の生活と題する論説を載して次の如く云つて居る。ツリストは一般にワシントンの高層建築物、貴金屬店、デパート等に目を奪はれて恐らく黑人街を覗く者はあるまい、此處には奴隸時代その儘の汚濁した陋屋に齧めて居る、一萬五千戸には未だ便所が無い、水道が無い、米國都市中ワシントンは肺病の率高く七五%である。

今日の新聞論調 (第五百三十六號) 内閣情報部 一五・六・一一 (火)

内 容 目 次

- △日ソ國境協定の成立
  - 一、日ソ國境協定成る (朝日)
  - △物動計畫の依存性脱却 (國民)
  - △磅爲替の管理と我貿易外交 (中外)
- △日ソ國境協定の成立 (朝日)
- △米國輿論の變調 (讀賣)
- △國境問題解決 (讀賣)
- △國境協定の成立 (報知)

X X X

1 (6月11日)

△日ソ國境協定の成立  
 一、日ソ國境協定成る (朝日)  
 日ソ間の一懸案であつたノモンハン國境確定問題が解決の申合せを見るに至つたことは兩國にとつて喜ぶべきことである。ノモンハンの停戦協定は昨年九月成立し國境確定委員

會設置の根本方針が決定せられたが、その國境確定委員會は不幸にして一月卅日決裂の狀態に陥るの外なかつた。同時に兩國懸案の通商交渉も解決の曙光を見出し得ず、年中行事たる北洋漁業の交渉は依然根本協定の確立を見るに至らず、北樺太鑛業の狀態亦必ずしも樂觀を許さぬものがあり、一時は日ソ關係打開の途全く杜絶の觀さへあつた。然るに茲に國境問題のみに關してではあるが懸案解決の成果を收め得ることになつたのは當局發表の通りである。ただ國境問題の解決はいふまでもなく日ソ懸案の一部に過ぎないのであつて、更に通商、漁業、鑛業等に關する交渉が全面的に好轉せられるものであることを忘れてはならぬ。

引續き解決せられるに至つて始めて日ソ關係が

#### 一、紛争地區の國境劃定（日日）

今回の解決が、よし全國境線の一部であるとはいへ、相互の互讓妥協によつて、滿蒙紛争地區の國境線が確定したことは日ソ國交上の障害を除去することは明白であるが故に贊意を表するに吝かではない。たゞ今回確定の分以外にも日滿ソの間には千餘里の國境線が嚴存し、ごもするご國交の障害となる因子を含んであるが故に、日本側の誠心誠意を認め、互讓妥協の精神に基づけば如何なることも解決し得ることを理解した等のソ聯當局が小策を捨て、速かに國交の全面的障害の除去に乗り出さんことを警告する。

#### 一、國境問題の解決（讀賣）

ノモンハンの國境確定交渉は漸く成立した。わが國としてはこれに引續き漁業問題、全般的國境確定に商議を進めることにならう。久しく纏れてゐた糸の一端が今回の確定により、ほぐれ出した以上、爾餘の問題も案外すらすらと解決するかも知れないが、ノモンハン國境交渉経過に見るもソ聯當局がどれほどの術策を弄したことであらうか。自らの提案を匂ひならずして否認するが如き、もの數ともしなかつたのである。従つて今回の解決に氣をよくして今後を豫想するが如きは危険千萬と言はざるを得ない。ソ聯の對日政策は我々と善隣友好を樹立せんなど、いふ生優しいものではなく、歐洲情況と對米關係との兼合ひによつて對日政策が割出されるので、今回の交渉が解決したのも歐洲戦局の急展に備へて、極東に對する一安全瓣を開いておく方が得策だとの政治的考慮が多分に作用したと見るべきではあるまいか。一懸案とはいへ兎も角解決したこの際、ソ聯の今後を云々するが如きは慎むべき所であらうが、さりとて樂觀は禁物である。爾餘問題の交渉についても、その成否は世界情勢の如何にあることを豫め考慮に於てかゝるべきであらう。

#### 一、國境協定の成立（報知）

この際われ等の希念してやまないのは、この國境協定に表現されてゐるソ聯の對日接近態度が何等權宜的意味を含むものでなく、眞に日ソ間の親善關係を助長して共に極東の

平和促進に寄與せんといふ純粹な信念に立脚したものであつて欲しいことである。早い話ソ聯がこのたびの妥結を成立せしめたについては、この場合日本の對ソ敵意を緩和することによつて歐洲戦亂に對する自國の立場を有利にせんとする野心がその動機ではないであらうか。バルカン進出のための後方安定外交の現れではないであらうか。かくの如き野心のためには日本を利用することなく、そこに十分な對日誠意の含まれてゐることを切望する。ソ聯側の眞意如何によつてはこの機に乗じて北洋漁業問題、北樺太石油、石炭問題、日ソ通商問題をも打開することも強ち困難とは考へられぬ。否日ソ不可侵條約の締結さへも絶對不可能事ではないであらう。ともあれこれを機會にソ聯が從來の權宜外交を一擲し對日邪念を一掃して純なる握手を求めて來ることが何よりも肝要である。

#### △物動計畫の依存性脱却(國民)

本年度物動計畫が異常な編成難に達着したのは、供給計畫の中核をなす輸入計畫並に生産力擴充計畫がその決定の基礎條件に於て重大な障害と激變に曝れたことに歸せられる。↓

本年度物動計畫の編成が再三出發點に立還らざるを得なかつたことも結局は輸入計畫への依存性の爲に外ならぬ。この點に於て特に注目すべきは我對米依存度である。米國の工作機類その他國防上不可缺物資の禁輸を行つたが、日本を目的としたものでないこの米當局の説明如何に拘らず、このため我が物動計畫の受けた影響の極めて重大なることは否めない。物動計畫が米國その他第三國の一々の措置に依つて絶大なる制約を餘儀なくされることすればこれ程危険なことはない。物動計畫の依存性脱却の方途は特に國際情勢の現狀に於て切實に考究すべき問題であらう。供給計畫に於ける生産力擴充區域資源開發に付てもその必要資材が輸入計畫と不可離の關係にある以上、このことは實問題として極めて困難であり殆ど非現實的であるかも知れないが、浮動する基礎條件をそのままに強ひて數字の辻褄を合せた計畫は何等存在理由を持つものでないことを指摘しなければならぬ。

#### △爲替の管理と我貿易外交(中外)

今次英國の爲替管理令は倫敦における委託拂による爲替取引には觸れてゐないのであるが、これによつて我國の對磅圈貿易が全面的に梗塞状態に陥ることは差當りないであらうが、貿易收支は勿論國際貸借の逆回が激化しつつある英國の現狀からいへば遠からず磅貨の全面的封鎖に移行する可能性なしとは斷言し得ない。我國としてはかゝる最悪の場合を前提とする爲替貿易對策を確立することが賢明の策である。英政府のいふ清算協定乃至通

商協定の基調が日英間の片貿易是正と求償主義を基礎とする貿易爲替の調整にあることは想察し得る。かゝる通商關係調整の線に沿つて各種條件が附隨し來ることも豫見せねばならぬが、その際我國として最も警戒を要する點は英國と機微な關係に立つ米國の出入如何である。最近米國の新聞論調は對日接近の氣配を濃化してゐることはいへ、通商條約廢棄以來米國の打つべき對日牽制手段の多くは未然に留保されてゐることを想起すべきである。英國の對日通商外交の積極化に伴ひ政府の慎重なる措置を要望する。

△米國輿論の變調(讀賣)

ウエルズ國務次官のワシントン記者團との應答中、米としては素より日米友好關係樹立を希望しそれに備へる心構へを持つてゐる言明したのを見ても、對日非難が常套的言明となつてゐた過去に顧みて米當局の態度に著しい變更を起しつゝあることは注意に價しよう。歐洲戰局の進展と共に米の對日輿論に變調を來しつゝあるは否定出來ない。ニューヨーク・デイリー・ニュースの三日四日付社説、リツプマン氏のヘラルド・トリビュン紙上の論文の如き、何れも日米國交調整の要を説いてゐるが、現に米當局は主として我國を目標に工作機械の禁輸を行ひ更に廣汎な禁輸若くは制限を行はんとしてゐる。一方我國に對して重大なる經濟上の壓迫を加へ、他方國交調整といふが如きは矛盾も甚しい。

日支事變發生後に於る我政府は何れも英佛の援蔭國家とは別に、米國との間には他く迄理解ある關係の持續を希望し、そのため第三國よりは媚態外交の惡評を浴せかけられることすら敢て忍んできた。然るに米國は一昨々秋のシカゴに於る大統領の「傳染隔離」演說以來今回の禁輸に至る迄一つとして我國を非難し、新東亞建設を妨害せんと企てないものではない。米國が歐洲の急變に驚き掌を固すが如き親日的ゼスチュアを示すといふも前記の事實に鑑みわれ等としては一顧にも値しない。自ら蒔いた種は自らの手によつて刈り取るべく、米政府は今回の機械類の對日禁輸について、いかなる方針をさるか。ウエルズ次官の言明も對日輿論も之によつて眞偽幾分か明かにされるであらう。

△其他……(略)……「諾成の抗戰中止」(朝日)、「經濟道德の基礎問題」(日日)、「英の爲替管理・具體的方向・貿易の計畫性・外交の重大性・實行の機關」(都)

外國宣傳情報第一號

内閣情報部六・二二

外國無線局發信電報放送（九日）

（朝鮮總督府遞信局聽取）

一 重慶ロイテル特報

○「日本は執拗に和平の風説を流布してゐるから、吾人はそれらが絶対に根據なきものであることを強調しなければならぬ」と支那側スポークスマンが聲明し、「が、る浮説の動機は至極明瞭である、歐洲の情勢は日本の多方面を刺戟し、之等は支那と速かに和平を実現して、その全力を南進に集中し得られることを希望してゐる、しかし日本兵が支那の領土に残り、九ヶ國條約が擁護されない限り日支間に和平交渉は有り得ないことを断然思ひ知らしめなければならぬ、又如何なる外部からの働きも和平の示唆も目的が達成される迄抵抗を續けんとする支那の決意を變へさせるによつて流布された全く根據なき和平風説を信するなからしむる爲に必要な最後の否定となることを希望してゐる」と附言した。支那軍代辯者はその聲明に於て支那軍の要衝宜昌保持能力に對する確信を表明し、支那軍の精銳が現在同港を防備してゐると述べた。

二 重慶U・P通信

○軍代辯者が日本軍漢水西岸作戰の目標は明かに宜昌攻撃であること次の如く語つた、支那

△其時、支那軍の精銳が宜昌に集中してゐることは、日本軍代辯者の聲明に於て明かに述べられてゐる。支那軍の精銳が宜昌に集中してゐることは、日本軍代辯者の聲明に於て明かに述べられてゐる。支那軍の精銳が宜昌に集中してゐることは、日本軍代辯者の聲明に於て明かに述べられてゐる。